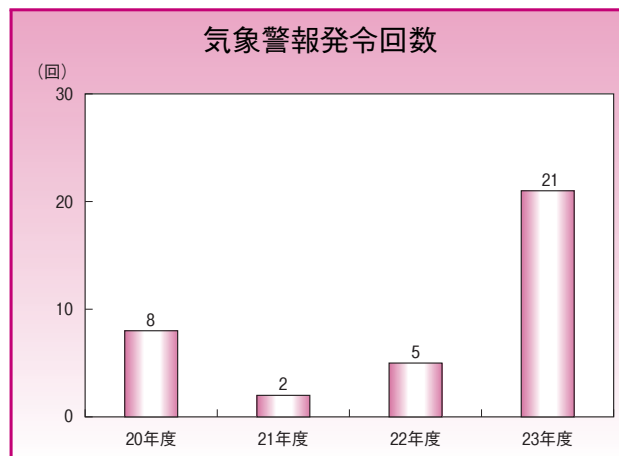
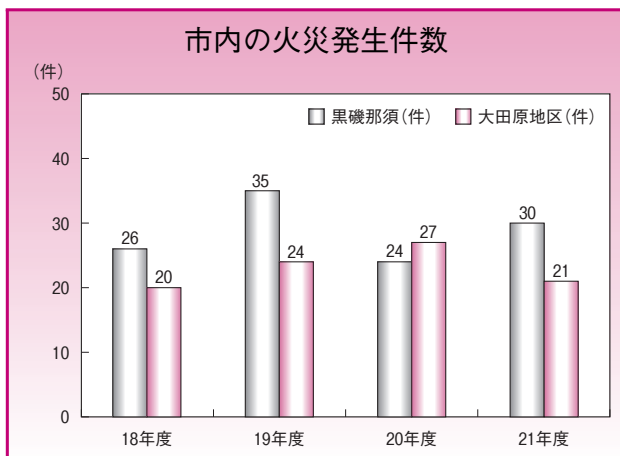


基本施策 2-① 災害に対する備えの強化と生活安全確保

現状

平成10年の那須水害、平成23年の東日本大震災では、市内においても大きな被害を受けました。また、近年の異常気象により、気象警報の発令回数も急増しています。一方、市内の火災発生件数は横ばいの状態が続いており、引き続き消防力の強化が必要です。



課題

- ・日ごろからの災害の予防
- ・災害発生時の市民・行政の連携
- ・防災に対する市民の意識高揚に基づく地域の防災力の向上

目指すべき方向

- (1) 消防力の充実・強化
- (2) 災害対策の強化

基本施策 目標指標

市民満足度

基準値（平成22年度）

59点



目標値（平成28年度）

64点

※市民満足度は、「満足している」100点、「やや満足している」75点、「どちらともいえない」50点、「やや不満である」25点、「不満である」0点とした時の全回答者の平均得点

具体的な施策

(1)-1 消防施設や車両の充実

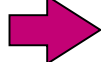
消防活動の拠点である消防庁舎の整備を検討するとともに、消防車両などの更新を計画的に進めていきます。

主要事業 耐震性防火水槽の新設事業

目標値 耐震性防火水槽整備基数

現状(平成22年度)

223基



目標(平成28年度)

235基



(1)-2 消防団の充実・強化

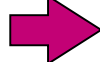
消防団員の確保や育成を積極的に進めるとともに、消防団詰所の改築と車両・設備の更新を計画的に進めていきます。

主要事業 消防団員確保事業

目標値 消防団員数

現状(平成22年度)

1,314人



目標(平成28年度)

1,435人



(1)-3 消防救急通信体制の充実

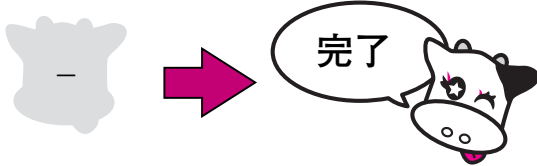
消防活動及び救急活動の更なる迅速化、的確化を図るため、消防救急用無線のデジタル化を推進します。

主要事業 (新) 消防救急無線高規格化事業

目標値 消防救急無線のデジタル化

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-1 防災予防体制の強化・充実

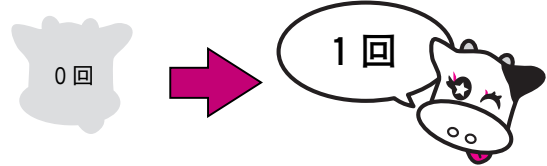
地域の自主防災組織や消防団、常備消防、市が連携し、大規模災害の発生を想定した総合的な防災訓練を実施します。

主要事業 (新) 総合防災訓練事業

目標値 総合防災訓練の開催回数

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-2 防災対応体制の強化

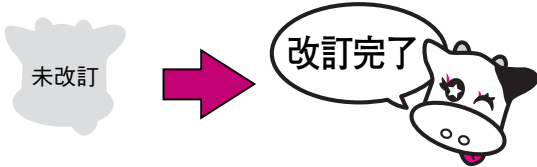
災害発生時に迅速かつ効果的な対応が取れる組織・体制の構築、災害発生を想定した訓練マニュアルの策定、広域避難の受入れの想定など、東日本大震災の教訓を活かした包括的な防災計画を策定します。

主要事業 地域防災計画の見直し

目標値 地域防災計画

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-3 市民協働による災害に強いまちづくりの推進

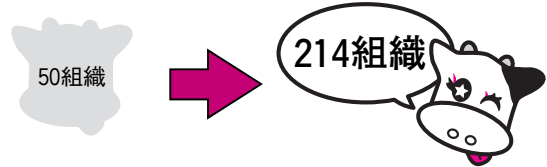
災害発生時や発生のおそれがある場合に、地域の住民が連携し、地域の安全をみんなで守るために活動する自主防災組織を、市内全域で結成できるよう支援します。

主要事業 自主防災組織育成支援事業

目標値 自主防災組織結成数

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-4 放射能対策の強化

東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質の影響を低減させるとともに、市民の安全・安心に繋がる対策事業を実施します。

主要事業 放射能除染対策事業
放射能対策事業

- 個別計画……地域防災計画(平成17年度～)
- 水防計画(平成18年度～)
- 国民保護計画(平成18年度～)

自然と共生する
まちづくり

快適で潤いのある
まちづくり

健やかに安心して暮らせる
まちづくり

安全で便利な
まちづくり

活力を創出する
まちづくり

豊かな心と文化を育む
まちづくり

創意と協働による
まちづくり